

各位

上場会社名 株式会社グローセル
 代表者 取締役社長 上野 武史
 (コード番号 9995)
 問合せ先責任者 上席執行役員 経営企画部長 竹井 達也
 (TEL 03-6275-0600)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月16日に公表した2023年3月期第2四半期累計期間連結業績予想及び2023年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,500	290	310	230	9.32
今回修正予想(B)	32,500	800	750	600	24.30
増減額(B-A)	2,000	510	500	370	
増減率(%)	6.6	175.9	141.9	160.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	31,848	310	362	△1,111	△45.59

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	755	750	570	23.09
今回修正予想(B)	65,000	1,100	1,000	870	35.24
増減額(B-A)	0	345	250	300	
増減率(%)	0.0	45.7	33.3	52.6	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	67,259	953	1,199	△362	△14.84

修正の理由

(第2四半期累計期間連結業績予想修正の理由)

2023年3月期 第2四半期累計期間連結業績につきましては、当社の主要販売先である自動車分野、産業分野において半導体や電子部品の需要が高水準で推移したことに加え、円安の影響もあり、売上高は前回予想を上回る見通しです。利益面におきましては、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加え、利益率の高い製品の販売が好調に推移したことにより売上総利益率が予想を上回り、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見通しです。

以上の理由により、2023年3月期第2四半期累計期間連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

(通期連結業績予想修正の理由)

2023年3月期通期連結業績につきましては、第3四半期以降も需要は堅調に推移する見通しではありますが、一方では原材料の高騰や世界的なインフレの進行などによる景気への影響などは依然として不透明であることに加え、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染再拡大によるロックダウンを起因とするサプライチェーンの混乱の可能性も否定できず、上記のとおりいたします。

以上の理由により、2023年3月期通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

※1株当たり当期純利益の算出にあたり、今回修正予想では2022年6月30日時点の期中平均株式数(自己株式数を除く)を用いております。なお、株式付与型ESOP信託口及び持株会型ESOP信託口が保有する株式(2022年6月30日時点: 1,3

19,610株)についても、自己株式に含めております。

※本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上